

遺言書の保管申請書の記入上の注意事項

この申請書は自動読取装置で機械処理しますので、拡大縮小せずに使用してください。

本申請書は、手書きで記載することも可能ですが、その場合は、読み取り誤りを防ぐため、所要事項の記載及び該当事項のチェックは明瞭に記入願います。

①申請年月日

申請書を提出する日を右詰めで記入してください。数字が1桁の場合、0を記入する必要はありません（以下、年月日を記入する場合について同じです。）。

例えば、令和2年7月20日を申請日として記入する場合は、「令和02年07月20日」ではなく、「令和 2年 7月 20日」と記入してください。

②遺言書保管所の名称

申請書を提出する遺言書保管所の名称を記入してください。遺言者の作成した他の遺言書が現に遺言書保管所に保管されている場合は、当該遺言書保管所に申請書を提出する必要がありますので、当該遺言書保管所の名称を記入してください。

【遺言者欄】

③遺言書の作成年月日

遺言書に記載されている作成年月日を記入してください。

④遺言者の氏名、出生年月日、住所、本籍及び筆頭者の氏名

遺言者の氏名、出生年月日、住所（郵便番号を含みます。）、本籍及び筆頭者の氏名を住民票等の記載どおりに正確に記入してください。なお、遺言者が筆頭者である場合には、「遺言者と同じ」にチェックするのみで筆頭者の氏名の記入は不要です。

フリガナについては、濁点・半濁点（「ゴ」や「プ」等）は同じマスに記入してください。

外国人の場合は、申請書の記載は全て日本語によるものとして、ローマ字ではなく、カタカナ又は漢字で記入してください（他の氏名等欄について同じです。）。また、本籍と筆頭者の氏名の記入は不要です。

⑤遺言者の国籍（国又は地域）

外国人の場合は、国名コード表を参照し、該当する国名コードと国又は地域の名称を記入してください（日本人の場合は、記入不要です。）。

⑥遺言者の電話番号

平日に連絡の取れる遺言者の電話番号を左詰めで記入してください（ハイフン（-）は不要です。）。

⑦申請書のページ数

申請書の当該ページ数及び総ページ数（「1/5」、「2/5」など）を記入してください。

なお、遺言書のページ数は含みません。

別記第2号様式（第10条関係）

① 申請年月日 令和 年 月 日

② 遺言書保管所の名称 (地方)法務局

遺言書の保管申請書

【遺言者欄】※保管の申請をする遺言者の氏名、住所等を記入してください。また、該当するにはレ印を記入してください。

③	遺言書の作成年月日	<input type="text" value="1"/> 1:令和/2:平成/3:昭和 <input type="text" value="02"/> 年 <input type="text" value="07"/> 月 <input type="text" value="20"/> 日
④	遺言者の氏名	姓 <input type="text" value="遺言"/> 名 <input type="text" value="太郎"/>
	遺言者の氏名 (フリガナ)	セイ <input type="text" value="イゴン"/> メイ <input type="text" value="タロウ"/>
	遺言者の出生年月日	<input type="text" value="3"/> 1:令和/2:平成/3:昭和/4:大正/5:明治 <input type="text" value="20"/> 年 <input type="text" value="07"/> 月 <input type="text" value="20"/> 日
	遺言者の住所	〒 <input type="text" value="100"/> <input type="text" value="00"/> <input type="text" value="89"/> <input type="text" value="77"/> 都道府県市区町村大字丁目 <input type="text" value="東京都千代田区霞が関1丁目"/> 番地 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="番"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="号"/> 建物名 <input type="text"/>
	遺言者の本籍	都道府県 <input type="text" value="東京都"/> 市区町村 <input type="text" value="千代田区霞が関"/> 大字丁目 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="丁目"/> 番地 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="番地"/>
	筆頭者の氏名	<input checked="" type="checkbox"/> 遺言者と同じ (注)筆頭者が遺言者と異なる場合は、記入してください。 姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
⑤	遺言者の国籍 (国又は地域)	コード <input type="text"/> <input type="text"/> 国名・地域名 <input type="text"/>
⑥	遺言者の電話番号	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>



1001

⑦ ページ数 1/5

【受遺者等・遺言執行者等欄】 ※遺言書に記載している受遺者等又は遺言執行者等の氏名、住所等を記入してください。また、該当する□にはレ印を記入してください。

⑭ 受遺者等又は遺言執行者等の番号 番
(注) 受遺者等又は遺言執行者等の全員に対して通し番号を記入してください。

⑮ 受遺者等又は遺言執行者等の別 受遺者等 遺言執行者等
(注) 受遺者等と遺言執行者等を兼ねる場合は、両方にレ印を記入してください。

⑯ 氏名
姓
(注) 法人の場合は、姓の欄に商号又は名称を記入してください。
名
住所 丁目 -
(注) 法人の場合は、本店又は主たる事務所の所在地を記入してください。 都道府県 市区町村 大字丁目

番地 番 号
建物名
⑰ 出生年月日 1:令和/2:平成/3:昭和/4:大正/5:明治/6:不明(注)6:不明の場合、年月日は記入不要です。 年 月 日
(注) 法人の場合は、記入不要です。
会社法人等番号

受遺者等又は遺言執行者等の番号 番
(注) 受遺者等又は遺言執行者等の全員に対して通し番号を記入してください。

受遺者等又は遺言執行者等の別 受遺者等 遺言執行者等
(注) 受遺者等と遺言執行者等を兼ねる場合は、両方にレ印を記入してください。

氏名
姓
(注) 法人の場合は、姓の欄に商号又は名称を記入してください。
名
住所 丁目 -
(注) 法人の場合は、本店又は主たる事務所の所在地を記入してください。 都道府県 市区町村 大字丁目

番地 番 号
建物名
出生年月日 1:令和/2:平成/3:昭和/4:大正/5:明治/6:不明(注)6:不明の場合、年月日は記入不要です。 年 月 日
(注) 法人の場合は、記入不要です。
会社法人等番号

(注) 記入欄が不足する場合は、用紙を追加してください。



1003

ページ数 3 / 5

【受遺者等・遺言執行者等欄】

遺言書に受遺者等又は遺言執行者等の記載がある場合は、所要事項を記入してください。

受遺者とは、遺言により財産を受け取る者のことです。受遺者に類する者として法務局における遺言書の保管等に関する法律第9条第1項第2号に掲げられている者も含み、遺言により認知するものとされた子や遺族補償一時金等の受取人等として指定された者等、遺言により権利を得る者が該当します。

遺言執行者とは、遺言の内容を実現するために必要な手続をする者のことです。遺言執行者に類する者として同項第3号に掲げられている者も含み、財産の管理者や未成年後見人等、遺言により義務を負う者が該当します。

⑭ 受遺者等又は遺言執行者等の番号

受遺者等又は遺言執行者等の全員に対する通し番号を記入してください。1名の場合でも、「1」と記入してください。

⑮ 受遺者等又は遺言執行者等の別

受遺者等又は遺言執行者等の該当する□にチェックしてください。受遺者等と遺言執行者等を兼ねる場合は、両方の□にチェックしてください。

⑯ 受遺者等又は遺言執行者等の氏名及び住所

受遺者等又は遺言執行者等の氏名及び住所を記入してください。

受遺者等又は遺言執行者等が法人、法人でない社団若しくは財団である場合は、姓の欄に商号又は名称を、住所欄に本店又は主たる事務所の所在地を記入してください。

遺言書保管官は、遺言者の相続開始後、関係相続人等の請求により遺言書情報証明書を交付し又は遺言書若しくは遺言書保管ファイルの記録を閲覧させたときは、その他の遺言者の相続人、受遺者等又は遺言執行者等に対し、当該遺言書を保管している旨を通知します。この通知を適切に行うために、申請書の記入に当たっては、受遺者等又は遺言執行者等の本人から住民票上の住所を確認するなどして、正確に記入してください。

受遺者等又は遺言執行者等が日本に住所を有しない場合、居住する海外の住所に宛てて遺言書を保管している旨の通知をしますので、⑫備考欄に受遺者等又は遺言執行者等の氏名及び住所をローマ字で記入してください（備考欄に記載された氏名及び住所を通知の宛先として利用します。）。

⑰ 受遺者等又は遺言執行者等の出生年月日又は会社法人等番号

受遺者等又は遺言執行者等の出生年月日又は会社法人等番号について、分かる範囲で記入してください。

なお、上記内容は、相続開始後、受遺者等又は遺言執行者等から遺言書情報証明書の交付の請求等がされた際に、請求人が受遺者等又は遺言執行者等本人であることを確認するための情報の一つとして利用されますので、正確に記入してください。

「会社法人等番号」は、特定の会社、外国会社その他の商人を識別するための12桁の番号です。「法人番号」（13桁）とは異なりますので、ご注意ください。

※会社法人等番号は、①法務局で登記事項証明書を取得する②登記情報提供サービス (<https://www1.touki.or.jp/>) を利用して登記情報を取得するなどして確認できます。
※国税庁法人番号公表サイト (<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>) では、「法人番号」（13桁）を確認でき、先頭の1桁を除いた12桁の番号が「会社法人等番号」です。

手数料納付用紙

②① 東京 (地方)法務局 支局・出張所 御中

②② (申請人・請求人の表示)

住所 東京都千代田区霞が関1丁目1番1号

氏名又は名称 遺言太郎

(法定代理人の表示)

住所

氏名

(その他)

②③ 納付金額 3900円

②⑤ 年 月 日	担 当

②④

印紙貼付欄

収入印紙は、割印をしないで、印紙貼付欄に貼り付けてください。

②① 遺言書保管所の名称

申請書を提出する遺言書保管所の名称を記入してください。

②② 申請人の表示

遺言者の住所及び氏名を記入してください。

②③ 納付金額

「3900円」と記入してください。

②④ 印紙貼付欄

3,900円分の収入印紙を貼ってください。

なお、貼付した収入印紙には割印をしないでください。

②⑤ 担当者使用欄

担当者が使用しますので、何も記入しないでください。